

会 議 録

令和 7年5月12日 (月)	施設長	相談員	医務	フロア長	作成者
令和7年度 第1回 むらかみの郷運営推進会議					鈴木

出席職員	<p>八千代市介護相談員中山、清水氏 弓削田民生委員 村上地域包括支援センター山田センター長、松原施設長 鈴木</p>
松原、鈴木	<p>○運営報告（別紙添付） 利用者概要、待機者、事故発生状況、今後の予定、その他の報告。</p>
山田 松原	<p>○運営報告について質疑応答、ご意見 5月から居室での面会再開と伺いましたが、面会希望は多く聞かれています。昨年度の実績では、ありがたいことに1日3人ほどの方が面会に来ていただいています。今後も心のハードルが少なく面会に来ていただけるような方策も考えています。</p>
山田	<p>○地域交流スペース活用状況（別紙添付） 感染予防対策、地域交流スペースや地域貢献の報告。</p> <p>○地域交流スペース等について質疑応答、ご意見 地域での認知症カフェの開催に伴い、担い手養成者の集まりを行いました。今後も集まりを継続しながら軸になる住民の方や場所の選定を考えています。もし実施に伴い場所をお借りしたい場合は、相談させてください。 松原、むらかみの郷としては地域交流スペースの開放について前向きに検討していきます。</p>
清水	<p>○その他質疑応答、ご意見 床なども清掃が行き届いていて、きれいにされていらっしゃると感じられました。</p>
中山	<p>特養の申し込みをされたい方や、その家族から相談を受けます。施設に行ったら実際に自分はいくらかかるか分からなかった、どうやったら利用できるか分からない等の声を聴くことがあります。民生員の立場でも分からないことが多く苦慮しています。</p>
鈴木	<p>様々な方から入所申し込みや特養についての相談があります。施設や制度自体をお知りになりたい場合は、八千代市が発行しているハートページが丁寧に制度のことから利用までの流れについて説明されているのでご覧頂くのをお勧めしています。また料金負担は個々の経済状況により異なるため、介護保険被保険者証と介護保険負担割合証をご持参いただくとともに、収入や預貯金状況をだまかでも把握されてからお越しいただくことをお勧めしています。</p>
松原	<p>以前に、民生員の方や長寿会の皆様から同様の相談があり、むらかみの郷にお越し頂き、介護保険や施設についての勉強会・見学会を開いたことがあります。各団体に持ち</p>

弓削田	<p>帰って頂き、必要時は是非ご相談ください。</p> <p>最近は、近隣の地域状況はあまり変わらないように感じています。</p> <p>運営推進会議参加者より概ね適切な運営をしている評価を頂く。</p> <p>次回 令和7年度第2回 むらかみの郷運営推進会議 令和7年7月14日(月) 13:30～</p> <p style="text-align: right;">以上</p>
-----	---

2019/02/01 改訂

運営推進会議 運営報告

社会福祉法人 清明会
特別養護老人ホーム むらかみの郷
(令和7年5月12日)



利用者概要（令和7年3月31日現在） 【定員】 29名

（在籍数）

男性 4名 女性 24名 合計 28名

（入退所）

退所 0名 入所 0名（令和7年2月～令和7年3月）

（平均介護度）

男性 4.4 女性 4.5 全体平均 4.5

（平均年齢）

男性 76.4歳 女性 90.0歳 全体平均 87.0歳

入所申し込み状況（令和7年3月31日現在）

（待機者） 23名

（平均介護度） 3.7

（平均年齢） 80.3歳

稼働状況（令和7年3月31日現在）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
稼働率	98.5%	94.4%	93.8%	86.5%	81.2%	84.3%	84.6%	89.4%	95.2%	96.6%	95.1%	91.2%	90.9%

事故発生状況（令和7年3月31日現在）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
転倒等	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	4
外傷	1	0	1	3	0	0	0	0	3	1	0	0	9
薬剤管理	2	1	3	0	2	3	2	3	3	1	2	1	23
その他	3	1	0	1	2	1	0	0	0	2	0	0	10



節分



お刺身バイキング



お刺身バイキング



近隣散策（お花見）

施設内行事について

各フロアにて、ご入居者様に季節を感じて頂ける行事を開催しました。

- (2月) ■ 節分イベント～入居者が鬼に扮した職員に豆を投げ、邪気を払い健康や幸せを祈念しました。
■ お刺身バイキング（行事食）を実施しました。
- (3月) ■ 近隣散策（花見）～暖かい日を狙って近隣に花見に出掛けました。
■ お花見お茶会～地域交流スペースを花見会場に見立てお茶会を開催しました。

感染症対策について

令和6年5月に入居者3名、職員2名の新型コロナウイルス感染症陽性者が発生しましたが、以降発生しておりません。

(制限緩和への道筋)

- (1) 地域交流～外部ボランティアの受け入れや地域行事の参加を推進します。
- (2) 居室面会～一定程度のルールを策定した上で、令和7年5月1日より居室面会を開始します。ユニットエリア及び居室の環境整備等や職員の意識向上に努めて参ります。

※面会ルールの一部抜粋

面会場所は居室もしくは1階・2階の地域交流スペースにて。

面会は同時間帯・同フロア2組まで。

面会時間は毎時45分まで。

今後の課題

1. 事業運営の更なる安定化

- 待機者減の状況下、入所者選定の手法を検討する必要があります。
- 令和7年4月より新規加算を算定予定です。

2. 気軽に地域住民が立ち寄れる場所の提供に繋がる地域交流スペースの活用方法の検討。

(ボランティア主体のカフェや「話し場」の運営)

- 地域交流スペースの解放が決定次第、立案・検討して参ります。

3. 自然災害や感染症への備えについて。

- 事業継続計画（BCP）の見直し完了。

今後とも、ご指導ご鞭撻の程、お願い申し上げます。